

うしお

共同募金受配施設

社会福祉法人 竜雲学園
うしお編集室 (087)889-0724

再第86号

政治家の中には、国民又は住民の幸福を実現する旨を標榜する人がいます。私は政治家にそのような発想を持つてほしくないと思っています。



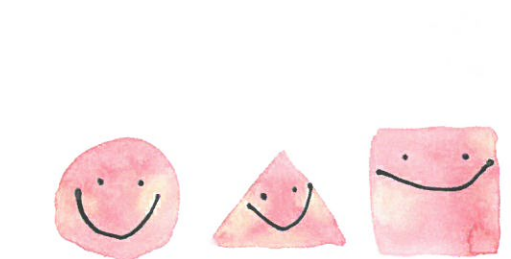
竜雲学園 理事長 田代 健

政治のことなど

私の結論は、政治が人々に不満を抱かせるようなことをしてほしくないということですが、国民又は住民の幸福をできるだけ妨害しない、ということをお心掛けてほしいと思っています。

が、その危険性を極少化して活用すべきだと考えるかの違いです。勉強するなり、議論するなどして正確な知識を蓄積することは大事ですが、価値観の違いは議論しても解消しません。したがって、価値観の違いが明らかになったら、民主主義の意思決定方法である多数決で決めるしかありません。そうでなければ時間の浪費です。ちなみに、多数決を「数の横暴」、「数合わせ」などと非難する向きがありますが、私は、人間の集団の意思決定方法で多数決より良いものを知りませんので、そのような非難には同調できません。

竜雲学園が五十二年目に入って半年がたちました。世間では、老人施設、障害者施設等で虐待等の加害行為が報道され



『ナチュラルアイスクリーム』の生産・販売休止について

昭和63年の発売以来、皆様に親しまれて参りました当学園製品『ナチュラルアイスクリーム』でございますが、このたび平成27年(在庫限り)を持ちまして販売を一時休止させていただきますことになりました。長年にわたるご愛顧に対し、あらためて厚くお礼申し上げます。

製造当初から使用しておりましたアイスクリーム製造機器の老朽化、またアイスクリームにかかる原料の価格高騰が相次ぎ、ご愛顧くださっております皆様に少しでも長く製品をご提供できるよう努力を続けて参りましたが、しばらくの間、生産・販売休止の運びとなりました。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしく願い申し上げます。



施設別利用定員及び職員数

施設(事業)名	利用定員	職員数
竜雲あけぼの学園	30	23
竜雲少年農場	73	45
竜雲かしのき園	30	12
ぼだいじゅ(生活介護)	10	6
ぼだいじゅ(就労継続支援A型)	10	6
グループホーム竜雲	37	17
竜雲少年農場短期入所事業	空床利用型	
竜雲舜虹苑(特養)	50	44
老人短期入所生活介護事業	22	3
ケアハウス竜雲	20	3
老人デイサービス事業(一般型)	35	8
老人デイサービス事業(認知症対応型)	10	6
訪問介護事業		7
相談業務		3
障害者相談支援センターりゅううん		6
老人介護支援センター		4
地域生活定着支援センター		12
法人事務局		12
合計	327	202

※兼務職員は主たる施設に計上

竜雲学園後援会会員数

個人会員	540
団体会員	24
賛助会員	2
合計	566

二〇二五年もあと僅かです。皆様はどんな年でしたか? 充実した二年になったという方もいれば、まだまだやり残した事があるという方もいると思います。僕はこの秋から何かを始めてみようと思いい、毎日の様に夕方にランニングを始めました。まだ始めて2か月余りですが、久しぶりに運動をしてみると体力の無さに気付き、体を動かす楽しさを思い出しました。時折立ち止まり、外の風景を見るのも新鮮で癒されました。少しずつ寒くなつていく空気を感しながら走るのは気持ち良く、しかし、紅葉を見ると、冬の訪れを感じ、少し寂しい気持ちにもなります。皆様も今年の内に何か始めてみてはどうでしょうか? 新しい気付きや、心のリフレッシュになるかもしれません。

平成27年度 寄附報告

ご寄付ありがとうございました。
(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

- 竜雲学園後援会 様
- 竜雲学園うしお会農場部会 様
- 公益財団法人 松平公益会 様
- 三和電業株式会社 高松支店 様
- 有限会社 氷上屋燃料店 様
- 庄野 博久 様
- 瀬尾 久美子 様
- 藤澤 敏雄 様

竜雲学園後援会第二十一回総会報告

去る六月六日、平成二十七年竜雲学園後援会総会がリーガホテルゼストを会場として開催されました。総会では、松平頼武会長をはじめ八十九名の出席があり、上程された議案につき、熱心な審議がなされました。

議事終了後、松平会長より竜雲学園理事長田代健に援助金九百三十五万円が贈呈されました。

御礼
頂戴いたしました援助金は利用者サービスの向上や竜雲学園の発展に有効に活用させていただきます。より一層のご指導とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

ホームページを開設致しました

この度、竜雲学園のホームページが開設されました。各施設、生産物の情報や学園職員によるブログも随時更新しておりますので、是非一度ご覧になって下さい。

竜雲学園 ホームページアドレス <http://www.ryuungakuen.or.jp>

編集後記

ぼだいじゅ 生活支援員 W

二〇二五年もあと僅かです。皆様はどんな年でしたか? 充実した二年になったという方もいれば、まだまだやり残した事があるという方もいると思います。僕はこの秋から何かを始めてみようと思いい、毎日の様に夕方にランニングを始めました。まだ始めて2か月余りですが、久しぶりに運動をしてみると体力の無さに気付き、体を動かす楽しさを思い出しました。時折立ち止まり、外の風景を見るのも新鮮で癒されました。少しずつ寒くなつていく空気を感しながら走るのは気持ち良く、しかし、紅葉を見ると、冬の訪れを感じ、少し寂しい気持ちにもなります。皆様も今年の内に何か始めてみてはどうでしょうか? 新しい気付きや、心のリフレッシュになるかもしれません。



H27年度 夕涼み会



讃岐高松龍雲太鼓保存会

竜雲舜虹苑では、8月23日(日)に夏恒例の夕涼み会において法人50周年をお祝いさせて頂きました。夕涼み会のテーマも祝！竜雲学園50周年「二つになろう！地域との歩みこれからも」と



主任 福田 和宏

●竜雲舜虹苑

して、今年で3回目となる「仏生山王は誰だ!!」の企画では、仏生山の歴史を紹介させて頂きました。また、50周年に合わせて全品50円のチャリティバザーも開催いたしました。売り上げ金は全て地元仏

生山町のコミュニティセンターに寄付させて頂きました。会場では夕涼み会のオープニングを飾って頂いた「讃岐高松龍雲太鼓保存会」や「琉球国まつり太鼓」の皆様の迫力ある演奏で大変盛り上がりました。今年2回目となる「ちびっこファッションショー」では、プロ顔負けのウォーキングと、その愛らしい姿には会場から拍手喝采を浴びました。またバザー等のお手伝いには、仏生山校区青少年健全育成連絡協議会の皆様や学生ボランティアの方々に来ていただきました。今年も沢山の地域の皆様が足を運んでくださり、大変賑やかな夕涼み会になりました。障害児施設の開園から大凡30年後に舜虹苑が開苑致しました。今や舜虹苑では、全事業所合わせ70名ほどの職



竜どん



ちびっこファッションショー



仏生山校区青少年健全育成連絡協議会の皆様



琉球国まつり太鼓

社会福祉法人 竜雲学園 創立50周年記念祝賀会

時 平成27年 6月6日(土) 於 リーガゼスト高松2階エメラルドの間

去る平成二十七年六月六日(土)に開催いたしました竜雲学園創立50周年記念祝賀会に、ご多忙中にもかかわらず、ご臨席いただき誠にありがとうございます。ご来場いただいた皆様より温かいご祝辞の言葉を頂き、祝賀会が盛大に開催出来たことに職員一同心から感謝いたします。

なお、50周年という節目の年を向かえ、今後、職員一丸となって、いっそう法人の発展に精励していく所存でございます。

今後とも、なにとぞご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。最後に、祝賀会にご参加して頂きました方々にあらためてお礼申し上げますとともに、ご協力頂きました方々にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

ありがとうございます。



浜田恵造 香川県知事



平井卓也 衆議院議員



松平頼武 後援会長

来賓祝辞



田代 健 理事長

理事長挨拶



乾杯の辞



平井 卓也 衆議院議員



藤井 賢 綾川町長



大西秀人 高松市長



祝宴





竜雲学園 50周年記念誌より



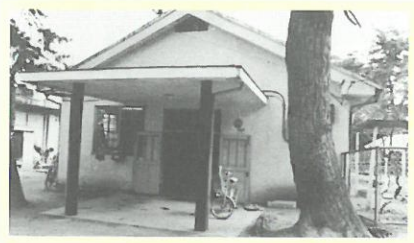
初代理事長 細井照道氏



糸賀一雄先生(左)と細井俊明前理事長



開設当初の竜雲学園



開設当初の竜雲学園 玄関



昭和52年3月10日本館消失



昭和42年第1回運動会(法然寺広庭にて)

●障害者支援施設 竜雲少年農場



副主任 松下 真弓

竜雲学園が50周年を迎え、竜雲少年農場でも7月20日に利用者様、ご家族様、職員一同でお祝いの会を開催しました。

会場はマツノイパレスでうしお会高橋会長、村上施設長の挨拶に始まり、保護者代表家村様に乾杯の音頭をとって頂きました。そして、皆様豪華な食事に目を輝かせながら「これ何?」「刺身もあるなあ!」「うまいわー」と舌鼓を打ちながらの歓談。竜雲学園の歴史が詰まったスライドショーを流すと、利用者様やご家族様から「懐かしいなあ。」との声があがっていました。また、「北海道の温泉や。」

「花しよったんで。」「大根作ったんで。」等、思い出話に花が咲いていました。職員の出し物も準備しており、農場にちなんだ〇×クイズ(農場の山の上から海が見えるか?等。ちなみに正解は〇です)を行いました。利用者様は思い思いに〇×のボードをあげて正解すると手を叩いて喜ばれ、歓声が上がっていました。後半は利用者様の大好きなカラオケタイムです。少しでも多くの方に歌って頂きたく、皆様がまだ歌い足りない様子も見られました。最後は農場恒例のマツケンサンバで盛り上がり、50周年記念

を盛大に祝うことができたと思います。今後、利用者様の高齢化が進んでいくと考えられます。日々の支援で健康を維持し、これからの利用者様に外食を楽しんで頂き、この先60周年・70周年と利用者様全員で元気にお祝いできたらと思います。

当日のメニューです!



アルコールも入って良い気分です。



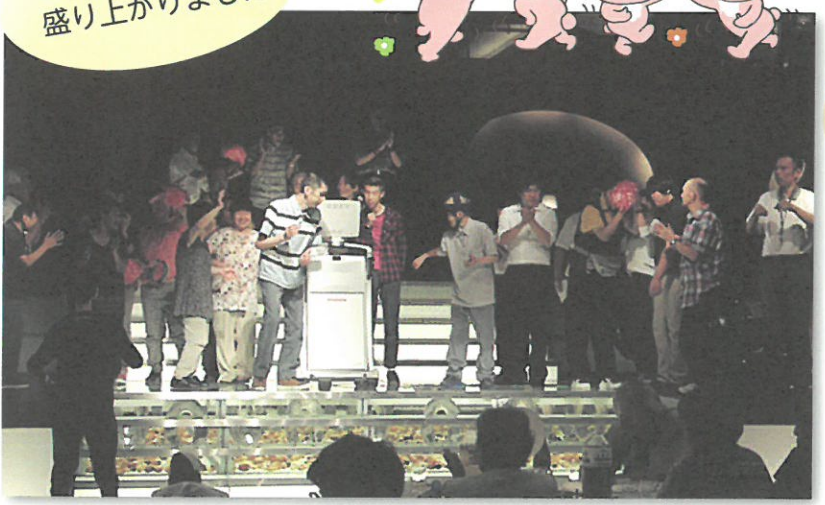
マツケンサンバ盛り上がりしました



十八番を熱唱中です。



カラオケのリズムに合わせてノリノリです。



〇×クイズの様子です

創立50周年を記念して 各施設でお祝い会を 開催しました。

今回はその様子をお伝えます。

●障害者支援施設 竜雲あけぼの学園



副主任 重永 直樹

9月1日(火)、あけぼの学園では、竜雲学園の創立50周年をお祝いして、記念行事を行いました。

今回の記念行事は2部制で行い、第1部はあけぼの学園の食堂で、記念品の贈呈・ビンゴゲームを行いました。

利用者が1人ずつに思い出の写真を選び、写真立てに『竜雲学園50周年記念品2015』の文字を入れて用意しました。記念品を見た途端、利用者様から大きな歓声が上がりました。

その後、50周年記念ビンゴ大会を開催。ビンゴ大会用に日用品やお菓子などの景品を用意し、利用者様は皆真剣な表情でビンゴ大会に参加され、ビンゴを楽しまれました。

第2部は、会場をセカンドステージに移し、皆で会食とカラオケ、入浴を楽しみました。利用者様の力強い歌声が会場に響いていました。入浴後は、ビリヤードをしたり、会話をしたりして、楽しい時間を過ごして

ました。あけぼの学園の50周年記念行事は盛大に幕を閉じました。最後にになりましたが、竜雲学園創立60周年、70周年も利用者様と一緒に迎えられることを願っています。

あけぼの学園 第1部



記念品を手に。

「こんな時もあったなあ…」
写真を見て昔を振り返る。



真剣な表情で
カードを確認...

記念品贈呈

ビンゴゲーム



1列揃いました!!



ナイスBINGO~♪

塩江セカンドステージ 第2部



祝50周年!
おめでとう!!

食べきれない程の料理



みんなで食べると、さらにおいしい!!



大自然をバックに
カラオケを熱唱中~♪



ビリヤード☆球の真中を狙って!!



●就労支援事業所 竜雲かしのき園 ●多機能型事業所 ぼだいじゅ



ぼだいじゅ
管理者 細谷 知弘

吹く風もさわやかな秋晴れの9月11日、かしのき園・ぼだいじゅ合同の竜雲学園50周年を祝う会を仏生山の観翠にて開催いたしました。

60名を超える出席者で賑わうなか、保護者会・栗焼会長のご挨拶で開会。丁寧で色鮮やかなお料理をいただきながら楽しく歓談。会場後方のスクリーンには50年の歴史を感じさせられる数々の写真が、色褪せることなく歩まれてきた道を教えていただけました。20年以上ご利用くださった方21名(かしのき15名、ぼだいじゅ6名)の皆さまへ感謝状の贈呈、一番長くご

利用の方で38年間、私の年齢と同じになります。竜雲学園と共に歩まれ、共に生きてこられた、そう思うと、今私が携わらせていただいている時間が、ほんの一部分でしかないことを痛感いたします。歩まれてきた道、感じたことその一歩一歩があつての、今、竜雲学園の理念『生活を共感し、共に生きてゆく』が、非常に重く受け止められます。同時に皆さま方への感謝の思いがあふれ、そしてこれからのことを想います。

変化を遂げています。利用者様にとってよりよい事業所とは、よりよい支援とは何か、50年を経てもこの理念はぶれることなく、ずっと見つめてきて、これからも私たちを見守り、導いてくれると思います。会も終盤を迎え、利用者皆さまのカラオケがはじまり自然にこぼれる笑顔から、私達の役割、職責とは何なのかを、そっと感じさせていただけたいように思います。日々の日常にあるひとつひとつを大切に、皆さまへの感謝を抱き、これからの道を共に歩んでいきたい、体感したことのない50年をゆっくりと想い、そう感じる和やかな会でありました。

変化すべきものと、変わらないものをしっかりと見極め、これからの歩みをより豊かな一歩一歩となるよう取り組んで参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



乾杯!

今から楽しい
食事会



表彰式
緊張しています



カラオケ
盛り上がってます♪

